

！ はじめに

この防災ガイドマップでは、地震や洪水、噴火などの被害想定と避難所などを示しています。

防災の心がけ

「災害は忘れた頃にやってくる」と言われます。被害を最小限にするためにも、日頃からの心構えと備えが大切です。災害への備えができたなら に を入れましょう。

避難所の確認

避難所の位置や避難経路を覚えておきましょう。



家族で話し合い

家族の集合場所や連絡方法を話し合っておきましょう。



非常持出品・備蓄品の準備

3ページを見て確認し、準備しておきましょう。



！ 用語の説明

●指定緊急避難場所

災害の危険から命を守るために自主的に避難する場所

●指定避難所

避難した住民等が災害の危険がなくなるまで一定期間滞在し、また災害により自宅に戻れなくなった住民等を一時的に滞在させる施設

●土砂災害危険箇所

土石流、地すべり、急傾斜の崩壊が発生するおそれがある箇所を北海道が調査し公表しています。

●土砂災害警戒区域

土砂災害発生のおそれがある区域は、北海道により指定されており、その危険度に応じて「土砂災害特別警戒区域」と「土砂災害警戒区域」に分かれています。

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

危険箇所のうち、土砂災害防止法に基づいて土砂災害が発生した場合に、住民の生命・身体に危害が生じるおそれがある区域として北海道から指定された区域

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

危険箇所のうち、土砂災害防止法に基づいて土砂災害が発生した場合に、建築物が損壊して住民の生命・身体に著しい危害が生じるおそれがある区域として北海道から指定された区域

該当する凡例と地図上のレッドゾーンの実例

土砂災害警戒区域特別警戒区域	土	石	流
地	が	け	崩
す	べ	り	



！ 避難情報の種類

情報	高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
取るべき行動	ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児など、避難に時間のかかる人とその支援者は危険な場所から退避行動をとります。	危険な場所から速やかに避難行動をとります。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	すでに災害が発生・切迫している状況です。命を守るための最善の行動をとります。

→ 危険度大

！ 避難時の行動

避難所に行くことだけが避難ではありません。

「避難」とは「難」を「避」けること。下の4つの行動があります。

安全な親戚・知人宅への立退き避難

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。

※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

安全なホテル・旅館への立退き避難

通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。

※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

普段から
どう行動するか
決めておきましょう

屋内安全確保

ハザードマップで以下の「2つの条件」を確認し自宅にいても大丈夫かを確認することが必要です。

※土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。

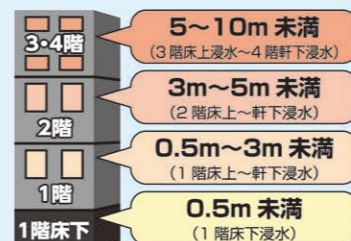
行政が指定した避難所への立退き避難

避難の際は非常持出品を携行しましょう。

※非常持出品は3ページをチェック

「2つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

① 浸水深より居室は高い



② 水が引くまで我慢でき、水・食料などの備えが十分

▼ 十分じゃないと…

水、食料、薬等の確保が困難になるほか、電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります。

豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむをえず車中泊する場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分に確認してください。



！ 避難情報の入手方法

防災行政無線戸別受信機は、放送を聞き逃しても10件まで自動で録音されます。

●防災行政無線・戸別受信機

●テレビ・ラジオ

●広報車・訪問

●メール



Topics

トピックス

停電時の備え



備え① 安全に避難するためには

夜間の場合、出口がわからない、床の段差やガラスの破片が見えないなど、とても危険です。リビングや寝室などに懐中電灯や足元灯を備えましょう。懐中電灯と足元灯とを兼ね、停電や地震が起きた時に自動的に点灯するタイプが有効です。足元灯の設置が難しい階段などには、残光テープが効果的です。



備え② 災害情報を確保するためには

インターネットや携帯電話などを利用できないおそれがあり、情報を得ることが困難になります。ラジオや予備の電池を常備しておきましょう。

停電時、屋内で救助を待つ場合や屋内での避難生活に備えて

家庭用医療機器等については必要な予備バッテリーを備え、停電時の電源の切り替え手順などを確認しておくことも必要です。

